

審判委員会研修会の開催

4月12日（土）岩手県営運動公園陸上競技場において、1級審判員研修会の伝達講習会とフィットネステストが行なわれた。午前中に行なわれた伝達講習会では、佐藤秀明 1級審判員（Jリーグ担当副審）が講師となり、トップレフェリーとしてのルール解説や2008年度スタンダードビデオを用いての講義など非常に有意義な勉強会となった。審判員ばかりでなく、東北社会人リーグのグルージャ盛岡、盛岡ゼブラ、新日鐵釜石などの指導者合わせて50名ほどが受講し、活発な意見交換も行なわれた。

午後からは審判員30名ほどが参加し、フィットネステストが行なわれた。岩手県内では初めての開催で、佐藤秀明 1級審判員の指導を受けながら、新しいテストに挑んだ。従来の50m走×2+200m走×2+12分間走とは違い、40m走（6.4秒以内で6回クリアしなければならない。2回クリアできない時点で失格）+インターバル走（150m走 30秒以内+50m歩 40秒）を20回（400mトラック 10周）行い、2回クリアできない時点で失格という基準で、シーズン初めにもかかわらず殆どの審判員が合格であった。県審判委員会ではこの試みを恒例化し、来年からも引き続き行なうことになった。

